

委員会の焦点

総務生活委員会

コンビニで印鑑登録証明

全国のコンビニに設置されている多機能端末から、個人番号カードを使用して、印鑑登録証明の交付を受けるためのサービスを開始することに伴う条例改正が提案され、可決すべきものと決しました。

補正予算中、森林公社の事務所整備地が、片丘から宗賀に変更になったことについて説明を求めました。片丘の計画地が第一種農地で一時転用の期間が切れ、仮に転用できたとしても土地利用に制限が生じることからすでに農転済みの宗賀地籍に整備することになったという説明を受けました。提案の手續き、公社事務所の在り方を質し、市と公社の連携によって森林整備を進めるといふ説明を受け、これを了承しました。



整備予定の第2お宝ステーション

福祉教育委員会

レザンホール緞帳の活用を

平成8年10月に開館したレザンホール。各種の催しや集会などが開催されるとともに本市の文化・芸術活動の拠点として、これまで200万人を超える方々が利用してきました。

そのレザンホールの特徴の一つに、安藤広重が描いた「木曾海道六十九次」のうち洗馬をデザインした緞帳があります。そのデザインは2万本もの光ファイバーを用いており、開演前にこの光ファイバーを作動させ、緞帳のデザインを輝かせる機能は斬新でした。

しかし、時が経つにつれ、この機能を作動させることが無くなっており、毎回でないにしても短歌フォーラムなど、本市をPRできる機会には作動させるべきとの強い要望が出されました。



安藤広重作の「洗馬」が現代風にアレンジされた緞帳

産業建設委員会

地場産業センターの経営計画等の策定費用を予算化

塩尻・木曾地域地場産業振興センター（以下、「地場産センター」という。）の今後の運営のための経営計画・改修計画を策定するための費用を地場産センターへ交付するとの説明がありました。施設が市へ譲渡されるならば、経営計画等は、それを前提に市が策定すべきではないかとの質問に、現段階では地場産センターが策定するが、今後のことも踏まえ、市もしっかりと関わっていくとの答弁がありました。

また、森林・林業・山村対策の抜本的強化をはかるため、「全国森林環境税」の創設に関する意見書を賛同する委員で本会議に諮り、塩尻市議会として政



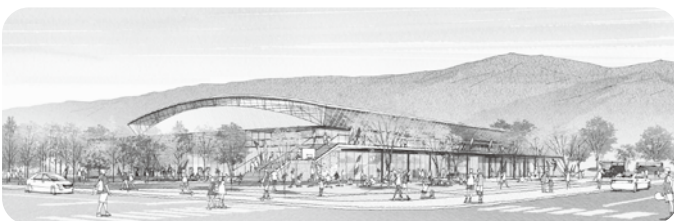
塩尻・木曾地域地場産業振興センター

新体育館に関する特別委員会

新体育館の観覧席を巡り議論

当新体育館に関する特別委員会に付託された議案は、決算案件一件で審査の結果、全員一致をもって認定すべきものと決しました。

次に基本設計を進めていく上で全体の配置に大きく影響する要素となる観覧席の位置について、設計業者から長辺側に観覧席を設ける案について説明を受けました。市側からは競技が見やすく全体を見渡せるため、長辺側が望ましいとの考えが示され、委員からは競技する側の支障にならないか、考えをほしいとの意見が出され、次回の委員会で市議会としての意見をまとめることとしました。



南西側交差点付近から望む新体育館の外観イメージ